

平成 23 年度第 2 回成田市総合計画審議会会議録

1 開催日時

平成 24 年 3 月 26 (月) 午前 9 時 30 分～10 時

2 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所 6 階 中会議室

3 出席者

(委員)

谷会長、櫻井副会長、高木委員、渡邊委員、木下委員、伊藤委員、新井委員、
小梶委員、清水委員、野平委員

(事務局)

企画政策部 大山部長

企画政策課 神山主幹、伊藤副主幹、金光主査

4 議事 (要旨)

(1) 実施計画のローリングについて

実施計画のローリングについて、概要を説明した。

5 質疑等

□合併により市域が大きくなったこともあり、地域間の格差が生じているのではないか。

→新たな市街地などの人口が過密化する一方で、農村地域では過疎化が進行しており、学校の統廃合が進められている実態もある。学校跡地の活用については、地域の振興を十分配慮したい。なお、生活や産業の基盤となる市道整備、農道や排水路の整備などは格差が生じないよう計画的に進めている。

□財政が厳しくなる中で、NPOやボランティアの役割が重要であり、資金援助を含めた支援策が必要ではないか。

→市民ニーズが高度化・多様化するなかで、行政が対応できることには限界があることから、行政を補完する新たな公共として、NPOやボランティアなどの役割は大変重要になっている。これらを支援する仕組みづくりとして、市民協働の指針づくりに着手している。

□市で水道を整備しても、接続しない家庭がある。無駄ではないか。

→市街地だけでなく、豊住地区など水質が悪い地域には給水を開始している。

上水道の面的な整備に当たっては、アンケートなどにより住民の意向確認をしてから整備するようにしているが、実際には接続しない家庭もある。整備前の状況把握を適切に行うとともに、普及啓発活動も重要である。

□市制施行 60 周年事業はどのように進めるのか。

→平成 26 年度に市制施行 60 周年を迎えることから、25 年度、26 年度の 2 か年での事業実施を予定しているが、現段階では何も決まっていない。24 年度中に概要を決めていくが、本審議会にも随時、報告させていただく。

□薬師堂前の一方通行を逆走する車両が多いことから対策が必要。

→交通規制の看板などについて、交通防犯課に確認する。

6 傍聴

なし

7 次回開催日時(予定)

未定